

(別表)

令和8年度(令和9年度入学) 地域枠に係る高校生等の選考基準等について

(令和8年6月末時点、各大学のHP等で必ず確認してください)

大学名	入試項目名	募集人員	選考基準	選抜方式	出願期間	選抜時期	合格発表
私立							
酪農学園大学	地域獣医療支援特別選抜入学試験	若干名	この試験は各自治体等が実施する「獣医師養成確保修学資金給付事業」の一環として、本学が「地域獣医療支援特別選抜」の二次試験として実施し、次の(1)～(4)のすべての条件を満たす者より選考する。 (1) 高等学校(中等教育学校後期課程を含む)を卒業見込みまたは卒業後1年以内の者 (2) 産業動物獣医師または公務員獣医師の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等の長の推薦を受けた者 (3) 卒業後就業予定先で産業動物獣医師または公務員獣医師として従事することを確約できる者 (4) 高等学校の全体の学習成績の状況が4.0以上の者	基礎学力試験(数学(数学Ⅰ、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点)、小論文、面接	2026年11月1日(日)～10日(火) ※最終日必着	2026年11月22日(日)	2026年12月3日(木)
北里大学 2027年度(令和9年度)版については今後大学HPを参照してください。	地域枠特別選抜試験	若干名	次のすべての条件を満たす者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を2025年4月1日から2026年3月31日までに卒業した者及び卒業見込みの者 (2) 成績優秀にして大学専門教育に適する者(全体の学習成績(評定平均値)が4.0以上の者)で本学獣医学科の一般選抜試験に合格する程度の学力を有すると見込まれる者 (3) 産業動物獣医師又は公務員獣医師の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等の長の推薦を受けた者 (4) 卒業後、就業予定先で産業動物獣医師又は公務員獣医師として従事することを確約できる者 (5) 学校長が責任をもって推薦できる者	推薦状及び調査書・面接等により入学志願者の能力・適性等を総合して判定します。	2025年11月1日(土)～7日(金) <消印有効>	2025年12月13日(土)	2025年12月22日(月)
日本大学 2027年度(令和9年度)版については今後大学HPを参照してください。	学校推薦型選抜(公務員等地域獣医師後継者推薦)	若干名	令和8年3月に高等学校(中等教育学校(後期課程)を含む)を卒業見込みの者で本学部獣医学科を第一志望とし、高等学校の全体の学習成績の状況が3.7以上で、次の(1)～(4)のすべての要件を満たす者 (1) 産業動物獣医師の確保を目的とした修学生制度を制定している機関・団体等の長の推薦を受けた者。 (2) 卒業後就業予定先で推薦団体が求める一定の期間を産業動物獣医師として就業することを確約できる者。 (3) 人物・学業ともに優秀で出身高等学校長の推薦を受けることができる者。 (4) 合格後は入学を確約できる者。	書類選考、確認テスト(国語・英語・数学3教科各50点)、面接(150点)	令和7年11月5日(水)～11月12日(水)郵送必着	令和7年11月22日(土)	令和7年12月1日(月)に出身学校長及び本人あて発送(速達)します。
麻布大学	地域枠産業動物獣医師育成特別入学試験	若干名	合格した場合は、本学に入学することを確約できる者で、以下の全ての項目に該当するもの(他大学と併願した場合でも、本学に合格した場合は必ず入学してください。) (1) 高等学校又は中等教育学校を2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 産業動物獣医師の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等の長の推薦を受けた者 (3) 卒業後一定期間(共同負担・実施主体先が定める期間)、就業予定先で産業動物獣医師として就業することを確約できる者 (4) 本学の一般入学試験(獣医学科)に合格する程度の学力を有すると思われる者で学校長が責任をもって推薦できるもの	基礎学力を判定するペーパーテスト[英語、数学、理科の3教科] 英語: 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ 数学: 数学Ⅰ、数学A(「場合の数と確率」のみ) 理科: 「生物基礎、生物」又は「化学基礎、化学」のどちらか1科目(試験会場で選択) 面接	2026年11月2日(月)～11月9日(月) Web出願サイトの登録・出願書類の提出<消印有効>	2026年11月21日(土) 試験会場: 本学	2026年12月1日(火)10時発表<Webのみ>
日本獣医生命科学大学 2027年度(令和9年度)版については今後大学HPを参照してください。	「獣医師後継者育成及び地域獣医療支援」特別選抜入学試験	学校推薦型選抜の枠内で若干名	〈B. 地域獣医療支援対象者の場合〉 令和7年4月1日より令和8年3月31日までの間に、高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び卒業見込みの者で、在学中の成績(調査書の全体の学習成績の状況)が3.5以上で人物等が優秀であり、獣医師確保を目的とした独自の奨学生制度を制定している機関・団体等の長の推薦により、卒業後一定期間地域の職場に就くことを条件として、高校生を対象に公募する修学資金制度であり各機関の奨学金の給付又は貸与を受けることが内定している者。	以下の選考方法により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について多面的・総合的に評価する ・書類審査(調査書、推薦書、自己申告書)・口頭試問・小論文・基礎学力検査(英語、数学、理科)	web出願: 令和7年11月1日(土)～10日(月) 書類提出期限: 令和7年11月11日(火)必着	令和7年11月15日(土)	令和7年12月2日(火)郵送

	大学名	入試項目名	募集人員	選考基準	選抜方式	出願期間	選抜時期	合格発表
国公立	東京農工大学 2027年度(令和9年度)版については今後大学HPを参照してください。	学校推薦型選抜(産業動物獣医師養成枠)	若干名	次の各号の要件すべてに該当し、学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校または中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者(留学により、令和7年度の学年の途中または学期の区分に従い高等学校または中等教育学校の卒業を認められた者を含む。) ② 通常の課程による12年の学校教育および通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を令和8年3月までに修了見込みの者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月以降に修了した者および令和8年3月までに修了見込みの者 (2) 学業・人物ともに優れ、共同獣医学科に関連する分野における学習に強い意欲を有する者 (3) 令和8年度大学入学共通テストで、共同獣医学科が指定する教科・科目を受験する者 (4) 産業動物獣医師又は公務員獣医師の確保を目的とした修学資金給付制度を制定している機関・団体等の推薦を受けた者 (5) 卒業後、産業動物獣医師又は公務員獣医師として自治体等で勤務することに強い意欲を有する者 (6) 学校推薦型選抜産業動物獣医師養成枠に合格した場合は、必ず入学することを確約できる者	大学入学共通テストの成績、学校長の推薦書、出身学校調査書、志望理由書および産業動物獣医師又は公務員獣医師の確保を目的とした修学資金給付制度を制定している機関・団体等の推薦状を総合して選考します。	令和8年1月15日(木)～令和8年1月21日(水)17時まで(必着)	—	令和8年2月11日(水)
	大阪公立大学 2027年度(令和9年度)版については今後大学HPを参照してください。	産業動物獣医師地域枠特別選抜	若干名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) 高等学校等を2025年3月に卒業した者及び2026年3月に卒業見込みの者(留学等により、2024年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた(見込み)者を含む。)又は通常の課程による12年の学校教育を2025年3月31日までに修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者で、産業動物獣医師の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等の長の推薦を受けたもの (2) 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学部での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 令和8(2026)年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験する者 (4) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (5) 卒業後の一定期間(共同負担先が定める期間)、就業予定先で産業動物獣医師として就業することを確約できる者	大学入学共通テスト、小論文、面接、出願書類(調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書、修学資金給付事業制定機関・団体等の長の推薦状)を総合して判定します。	2025年11月4日(火)～11月6日(木)【簡易書留郵便(速達可)にて必着】	2025年11月22日(土)	2026年2月10日(火)